

病院の概要

- 医師数 (研修医除く) 122 名 (うち指導医数 28 名)
- 病床数 450
- 研修医数 1 年目 10 名 2 年目 10 名
- 昨年度マッチング受検者数 56 名
- 研修医の主な出身大学 秋田大学、東北医科薬科大学、筑波大学、国際医療福祉大学、杏林大学、帝京大学、東京女子医科大学、日本大学、島根大学、九州大学、獨協医科大学、新潟大学、三重大学、鳥取大学、徳島大学、産業医科大学、琉球大学
- 診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、神経内科、感染症内科、人工透析内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科 (33 診療科)
- 1 日平均外来患者数 160 名 ※埼玉石心会病院は、外来を分離した病院です。このため、1 日平均外来患者数は、ER 総合診療センター、心臓血管センター、低侵襲脳神経センターの外来患者数の合算人数です。
- 1 日平均入院患者数 467 名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、臨床研修指定病院、臨床研修協力病院、日本病院機能評価認定施設、埼玉県がん診療指定病院、埼玉県災害時連携病院、埼玉地域 DMAT 指定病院 他



研修プログラムの特色

患者中心の医療を行い地域社会に貢献する医師となるべく、「医師としての良識とチーム医療を実践できる能力を身に付けること」「将来専門とする分野にかかわらず、医師として必要な診療に関する基本的知識、技術、問題解決力を習得すること」を研修の理念としています。

地域の核となる超急性期病院である当院では、救急患者や緊急入院が多く、また複数の医学的問題を抱えた高齢者の入院が多いことが特徴の一つです。臓器にとらわれない「Generalist の視点」で救急から入院初療、退院まで一貫して関わり、退院後のケアや患者家族の心情までも配慮できる「主治医としてのマネジメント能力」の礎となる研修を行っています。

プログラム例 埼玉石心会病院臨床研修プログラム (募集定員 10 名)

	1~4 週	5~8 週	9~12 週	13~16 週	17~20 週	21~24 週	25~28 週	29~32 週	33~36 週	37~40 週	41~44 週	45~48 週	49~52 週	
1 年目	内科 (32 週: 総合診療科 8 週、腎臓内科 8 週、消化器内科 8 週、循環器内科 8 週)										救急科 (4 週)	外科 (8 週) 消化器外科・乳腺・内分泌外科	外科系 (4 週)	麻酔科 (4 週)
2 年目	救急科 (4 週)	地域医療 (4 週)	小児科 (4 週)	産婦人科 (4 週)	精神科 (4 週)	自由選択 (最大 32 週)								

- ローテーションは研修医毎に異なる
- 救急当番 - 週 1 回 半日 (AM or PM) の救急科研修 - 救急科必須研修 (1 年次 4 週 + 2 年次 4 週) のほか、救急当番 - 週 1 回 半日 (AM or PM) の救急科研修 - 実施
- 外科系 (4 週) ※下記より選択
整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、消化器外科、乳腺・内分泌外科
- 自由選択 (最大 32 週) ※下記より選択 (最低 1 診療科 4 週以上)
総合診療科、腎臓内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、糖尿病 / 内分泌・代謝内科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、脳神経外科、救急科、心臓血管外科、形成外科、麻酔科、泌尿器科、リハビリテーション科、集中治療科、救急外科

研修医の処遇

- 給 与 [1 年次] 40 万円 / 月 [2 年次] 45 万円 / 月 ※別途 諸手当支給
- 諸 手 当 直当・直直手当、時間外手当、通勤手当、扶養手当
- 保 険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- 勤務時間 平日 8:30 ~ 17:00 (土曜 8:30 ~ 13:00)
- 当 直 あり (4 ~ 6 回 / 月)
- 休 暇 当直明け休暇、土曜日午後、日曜、祝日、夏休 (2 日)、年末年始 (12/30 ~ 1/3)、有給休暇 (1 年次 10 日、2 年次 11 日)、慶弔休暇 他
- 宿 舎 なし (病院から徒歩 30 分圏内に居住) ※家賃補助 (半額・上限 10 万円) あり
- そ の 他 職員専用レストラン、研修医室 (自机・書棚)、図書室、学会・研修等の参加費補助 (10 万円 / 年) ・公休 (6 日 / 年)、保養宿泊施設・娯楽施設等、保育室 (0 ~ 3 才)

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・埼玉医科大学病院 (小児科、産婦人科、精神科)
- ・済生会川口総合病院 (小児科)
- ・埼玉医科大学総合医療センター (小児科)
- ・さいたま市民医療センター (小児科)
- ・西埼玉中央病院 (産婦人科、小児科)
- ・埼玉病院 (産婦人科)
- ・川越同仁会病院 (精神科)
- ・南魚沼市民病院 (地域)
- ・知床ろうす国民健康保険診療所 (地域)
- ・宮古島徳洲会病院 (地域) 他

当院の魅力

「幅広い初期救急対応能力の習得」「頻りに遭遇する Common disease に対する診療能力を身につける」

- 2 年間 常に救急診療に関わる
救急科研修 (必須) を 1 年次 4 週 及び 2 年次 4 週 の 2 回に分けて実施
救急科研修 (必須) とは別に、週 1 回 半日の救急科研修 (救急当番)
- 多種多様な症例に関わる
救急車受入れ台数 約 10,000 台 / 年
救急搬送患者・Walk-in 患者のファーストタッチは 初期研修医
- 技術が身につく
救急外来でのファーストタッチ経験数 約 700 件 / 年
CV 挿入、気胸に対する吸引・トロッカー挿入、A ライン挿入など基本的な手技も一通り経験可能
バックアップによる安全性と 決め細いアワードバック
治療方針の決定にも積極的に関わることが可能
- 多彩な学習機会
研修医向けカンファレンス、研修医同士のカンファレンスを開催
BLS、ICLS、JMECC、JPTCC などの資格取得
縫合練習、PICC、CVC ハンズオンセミナー などで技術力向上
各診療科のカンファレンス、病院主催の症例検討会・CPC、医療安全や医療倫理に関する講演会など 多数開催
- 層根互式教育
切磋琢磨しつつ、和気あいあいと互いにサポート
充実した研修成果を求め、上級医・指導医に積極的指導を仰ぐ
「教え、教えられる」ことで厚いつながりが持てるチーム指導体制で指導医と初期研修医が互いに成長できる環境



研修責任者からメッセージ



岩崎 司
研修管理委員長
研修プログラム責任者

当院は地域の救急医療を支えるため、「断らない医療」をモットーに、年間約 10,000 台の救急患者、多数の walk in で来られる患者さんを受け入れています。

初期研修医の先生には、救急患者さんの初期対応から、必要な検査を考え、治療の方針を決めて実施するところまで全て行ってもらっています。指導医からのフォローとフィードバックを受けることで、2 年間で軽症から重症まで多くの症例を経験しつつ、救急の現場で自ら考え行動する力が身に付きます。

また、当院は医師同士の診療科の垣根が低く、みな教育熱心でフレンドリーです。研修中に困ったことがあれば診療科を超えて誰にでも相談できます。

是非一度見学にお越しください。お待ちしております。

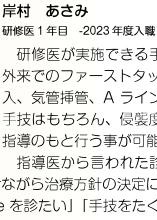
先輩研修医からメッセージ



岸村 あさみ
研修医 1 年目 -2023 年度入職-

研修医が実施できる手技が多いことが魅力の一つ。救急外来でのファーストタッチ経験数は 約 700 件 / 年。CV 挿入、気管挿管、A ライン、胸腔穿刺、腹腔穿刺など 基本的手技はもちろん、侵襲度の高い処置や手術の執刀も上級医指導のもと行う事が可能です。

指導医から言われた診療をするだけではなく、その都度フィードバックを受けながら治療方針の決定にも積極的に関わることができます。「Common disease を診たい」「手技をたくさん経験したい」と考えている方、当院での研修を検討してみてください。



飯干 恭平
研修医 1 年目 -2023 年度入職-

「3 年目以降に直直しても困らない力をつける」「Common disease を診療できるようになる」この 2 つを初期臨床研修の目標としていたため、救急科研修の他に週 1 回の救急当番や救急科当直を行えることが魅力的でした。日々の業務の中で、救急初期対応の知識や技術が向上していると実感しています。各診療科の研修でも手技を多く経験させてもらえるので、とても勉強になりました。また、教育熱心な先生が多く、様々なテーマの研修医向けのセミナーが開催されています。

女性医師支援コーナー

- 大切な子育てと仕事の両立をサポート
- 女性医師が働きやすい環境を整えています
- 一保育室完備 (24 時間 365 日対応)
- 0 才児から利用可能 1 人ひとりの成長にあわせた保育を目標に、子どもたちのひのびと過ごせる環境です
- その他
出産祝い金、産休・育休、育児短時間勤務、時差出勤、当直免除 等



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 【病院見学】 訪問見学・オンライン見学 随時受付
- 【選考試験】 8 月末に 4 日間実施
- 【出願資格】 「訪問病院見学」「オンライン病院見学」「(当院主催) オンライン病院説明会」のいずれかに参加した方
※詳細は当院 WEB サイトをご参照ください

連絡先 社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院

- 医師人事部 研修管理課
- 住 所 〒350-1305 埼玉県狭山市入間川 1-2-37-20
- T E L 04-2953-0909 (直通)
- F A X 04-2953-8040
- E-mail sayako-iwata@saitama-sekishinikai.org
- U R L https://www.saitama-sekishinikai.jp
- アクセス 西武新宿線「狭山市駅」徒歩 10 分

